

申11号冬期対策等に関する申し入れ団体交渉②

9項 陸羽西線のトンネル氷結対策を行うこと。

- (会) 陸羽西線に関しては古口—高屋の〇〇トンネルの漏水の修繕は実施している。次年度の計画段階だが第2高屋トンネルの漏水修繕を計画している。
- (組) 毎年、高屋—清川の第1～第3のトンネルが氷柱がヒドイ。以前には窓ガラスが割れるという事象もある。
- (会) 土木構造物として天井が著しく悪い所から修繕している。それが今年度の修繕状況になっている。陸羽西線だけではなく、奥羽等の修繕もしている。そこで足りないところに関しては氷柱落しも実施している。
- (組) 氷柱の量も多くすぐに対応するとはなっていないと感じる。早めに対応できるように、なるべくならないように改善を進めていただきたいと思います。

10項 各地区、駅ホームの除雪について、2両分や4両分など、短い両数や乗降ドアのかかる部分しか行われていない実態がある。また、凍結によりお客さまが転倒する危険性があるという声も多数上がっている。ホーム上のお客さまの安全やサービスのためにも、現場の声を把握した上で、関係機関に除雪の要請を徹底すると共に、必要な要員を確保すること。

- (組) この間も議論しているが、未だに除雪がされていないところが多い。
- (会) まずは初列車までに除雪作業をお願いしているが、出来なかった部分はそのあとにも除雪はしてもらっている。お客さまが通る動線とするとホームだけではなく駅前広場やそこに繋がるまでの通路も該当するところもあるので、降りてから安全にいただくためのルート確保で主たることをまずはやっている。初列車に間に合わなかったり日に降った時には、発注元の駅の管理者からJ-T E Cの方に作業の追加をお願いすることもある。
- (組) 乗務員がホーム上の写真を撮って送ったら対応してもらえるのか。
- (会) ホーム除雪の担当は各駅に配置して日々見ていられる状況ではある。管理助役や地区センターが巡回した時に除雪することもある。
- (組) 出来れば地区セを含めた協力体制を厚くして頂きたいと思う。米沢に臨時雇用を冬期の間、配置しているがそれを二人にして米坂もやるとか、テクノにも早めに契約して拡大するとか出来ないのか。
- (会) 協力会社の方を借りたり、夏場にポイント清掃している方を除雪作業に回ってもらっているのはある。地区セでも米沢担当して対応しているところもあるので、作業にひっばって行けるようには柔軟に対応している。
- (組) 米沢駅の指定通路を除雪してもらうように契約出来ないのか。傷害事故防止の観点からもするべきでは。
- (会) そこは営業のほうでは契約の対象外になっている。そこは確かに作業の安全というところは必要であると思う。山形運輸区から添乗で来て除雪をしてもらうというケースもあると思うので、今のところはそういった対応をしてもらうようにする。